

あいの広場

6月届出分

●お誕生おめでとう (敬称略)
(出生児) (保護者) (公民館)
平島 萌衣 賢一 大平
H15. 6. 1生まれ

●おくやみ申し上げます (敬称略)
(死亡者) (届出人) (公民館)
宮之脇 ツヤ 92 是枝幸男 京塚原
吉留 忠行 78 千代子 紫尾下
湯田 澄 88 忠弘 紫尾下
小下 純一 46 眞由美 栗野

善意の灯火 (6月分)

●香典返し (敬称略)
(寄付者) (公民館)
是枝 幸男 (故 宮之脇ツヤ) 京塚原
吉留 千代子 (故 忠行) 紫尾下
湯田 建子 (故 澄) 紫尾下
小下 眞由美 (故 純一) 栗野

休日在宅医

8月 3日 相良医院 (内児) 53-0160
10日 医師会病院 (内外児) 53-0326
川島医院 (内放) 樋脇町 37-2018
17日 宮之城病院 (精神科) 53-0180
24日 立志病院 (内科) 55-9119
おおたクリニック (内科) 入来町44-3151
31日 MKリハビリテーション病院 (内科) 53-1704
9月 7日 稲津病院 (外科) 52-3355

世帯数と人口
6月30日現在住民基本台帳

世帯数	1,838戸	(前月比 - 1戸)
人口	4,987人	(前月比 - 4人)
男	2,362人	(前月比 - 1人)
女	2,625人	(前月比 - 3人)



石塔の一部とその見方

鶴田町には、ものすごい数の石塔や石仏があります。最も多いのは五輪塔です。五輪塔△□□上から空輪・風輪・火輪・水輪・地輪という5つの輪廻(人間の運命)を形にしています。空・風輪部は一体で、空輪は天に向かう炎を表して邪気を払い、風輪は炎を支え、火輪は水輪を守るような屋根型をして、空・風を乗せています。水輪が五輪塔の中心的なもので、阿弥陀如来にたとえています。上面に凹みがあるのは、火葬||茶毘の骨を納めるためで、これがあると、本当

の墓||実墓||本墓ということになります。その水輪に、法名や没年月日、身分などが彫られているのがあります。凹みのないものでも、本墓と思われるものがあります。多くは供養塔か逆修墓です。逆修墓は預修墓とも呼びますが、生存中の自己供養の石塔のことです。石に預修とか逆修などと刻んであります。五輪塔によつては、東西南北の面にそれぞれ異なった梵字が刻んであるのがあります。例(東面)キヤカラバアなど難しい文字がありますが、全く無いものが多いです。

宝塔△□□□五輪塔の水輪に首部があるものです。水輪が円形のものとは長円形の2通りがあります。屋根部の上の彫りの型で□のあるものは、祁答院一族の墓とみられます。供養塔もありますが、本墓もあるようです。無縫塔||卵塔○□□□禪宗系の僧侶の墓で、割に高僧の本墓が多いようです。石塔を見ると、石塔の形や刻字に留意してみると、多くのことが分かり楽しいです。前回シリーズの元久・伊久は六代としていましたが、七代の誤りでした。

至役場方面



至宮之城町



山下の石塔 (弘安3年) 1280年